

【第2回】11月27日 テーマ③

厚木市をウェルビーイングなまちにするために必要なこと

※参加者の皆様から出された意見（付箋の内容）を全て掲載しています。

班	内容
1	コミュニティバス走らせる
1	駅から遠い地区へのサポート
1	自転車教育してほしい
1	道路の段差をなくす
1	集まりを多くして一般の意見を聞く 若者も、男性も
1	広いほど（むりかもだけど・・・）
1	段差のない道（ほそうする）
1	歩く人専用の道を作る
1	お店を誘致するときに女性いる？って感じなので頼みます！
1	温泉デイサービス
1	温泉テーマパークちゃんとやる
2	市の施設の充実→利用する人が多くなればサークルや講座など増えてくるのでは
2	イベントを開催する（ハロウィンなど）
2	観光地としてのアピール
2	厚木に住んでよかったと思える仕組みづくり
2	〇〇の街など特化したものをつくる
2	SNSでのまちの魅力の発信
2	市役所が積極的にアピールする
2	〇〇日本一をつくる（投票率1位など）
2	町の集いの場を増やす
2	高齢者が人とのつながりを感じられるような場を増やす
2	いつも交通安全週間 警察OBの出動など
2	高齢者の出番の多い街
2	交番のあり方
2	夜の町を明るくする
2	地域で見守り等ができる仕組み
2	防災費用を見直す 適切なものを増やす
2	健康相談
2	健康に関するサービスを充実させる
2	公共交通機関の充実
2	駅周辺の治安が悪くなった（商店が海老名に移ってしまった）→交通の便のよさ、神奈中と協力、市内バス
2	企業誘致
2	公園の整備
2	スポーツ施設の価格見直し
2	保育施設の増加
2	学童等を充実させる
2	保育園支援を増やす→子育てしやすい→移住してくる人が多くなれば

班	内容
4	まちの環境が整備される 道路や駐車場なども
4	コミュニティバスを運営
4	15分無料のちょいとめ駐車場
4	駅や市役所などに行きやすくしてほしい やはり交通…駐車場！ 大和市のように無料開放して欲しい
4	とめやすい駐車場
4	長距離バスのターミナル
4	ロータリーの充実
4	地下鉄のモノレール
4	駅前近くに地下大駐車場
4	電車の路線を増やしてほしい
4	バスの増便
4	タクシー代の補助（老人等免許のない人へ）
4	バス路線の増設
4	男女平等系のセミナーを充実
4	包括的性教育の実践
4	生む生まないが尊重されるまち
4	SRHR（性と生殖に関する健康と権利）を守る
4	人権について教育を誰もが受けている（受けられる）
4	若いうちから健康についての教育
4	厚木市民病院の婦人科をよりよく！フェムテックの選択肢を充実
4	コンドームやアフターピルを助成する
4	市役所の人との交流の場を増やす
4	相談できる場所がいろいろな形であってほしい
4	行政と市民が協力してまちの安全を守る
4	市民が厚木を好きになる（どうやって？）
4	市民が年齢を超えて交流できる機会がある
4	SNS等で教育・福祉などの情報を流す
4	講座予約システムの内容をもっと充実させる
4	資格が取れる（無料、安値で）
4	ボランティア（イベントサポート）を増やす企画
4	地域でイベントを増やす
4	買物できる店を増やす
4	チェーン店を増やさない
4	犬の散歩モデルコースで集客
4	厚木市に定着したイベントを増やす（大道芸みたいな）
4	個人店を増やすために空き物件を積極的に紹介する
4	街灯を増やす
4	電灯が少ないところへの追加
4	安心できる子育てに力を入れたい
4	防犯用リフォームに補助
5	文化施設を作る

班	内容
5	誘致 ・ 産業 ・ 商業
5	・ 都市開発 →活性化 →統一性
5	"厚木で完結"できるよう →買い物 →遊ぶところ →図書館など
5	優良なお店の誘致
5	人が集まりにぎわいがある
5	モデル地域を作って見る
5	デザイナー（有名）にアイデアをもらう
5	健康寿命を延ばすための仕組み、強化
5	市民の意見を取り入れる機会を作る
5	七沢方面のハイキング道整備
5	予算を細かく作る
5	若いうちから地元愛を持てる かかわりイベント
5	市民にアンケートをとる
5	他の市や県の取組を取り入れる
5	コミュニティバスの取入れ
5	地域力UP、顔の見えるお付き合い
5	厚木市を愛せるような意識を持つ
5	地域の取組を多くする
5	厚木の自然を大切にしておもてなしも大切にする
5	実現に向けた取組を具体化させる
5	広報あつぎのweb版を作る→情報活動報告する
5	一人一人が共通して考えられるようにする
5	中央公園など駐車場の夜利用を無料にする（15分間）
5	自転車安全に走れる環境、駐輪場
5	アクセス 車、電車、バス全体的に利用しやすく
5	アクセスをよく
5	駅前のパトロール
5	パチンコ店ではなく 入りやすい店へ
5	治安 →条例の改定など 厳しくする
5	防災関係の組織に女性を配置する（管理職）
6	防災ワークショップを色々な年齢層で行う
6	備蓄品を広報あつぎで場所、入っているものを市民に明示する
6	罰則付き反差別条例
6	行政・議会のジェンダークォーター条例
6	人権委員会の設置
6	スクールロイヤーの設置
6	現状を知る（公に流さない）
6	再開発住民会議条例
6	市民におけるディスカッションを定例化する
6	問題提起で終わらない
6	他人任せにせず自分事とする

班	内容
6	きちんと積み重ねることで重要案件を明瞭にする
6	問題を抽出する
6	各種プロジェクトチームの立ち上げ 必要に応じて様々な年齢、分野の方の参加
6	今回のように意見を吸い上げる機会があること
6	必要なことは何かを市民も考える
6	今日のこういう機会あるとよい
6	自治体、地域のコミュニティーの場づくり
6	市民を交えた会 みんなの意見が反映できる場の設定
6	困窮家庭を徹底的に生まない！という力強い思いをもつ
6	駅前新規店舗のチェックを市で！風俗店入れるな！
6	民生委員に手厚く！好待遇で！（孤立世代対策）
6	ごみ屋敷には市が入る！
6	道路の整備とか市役所にお問い合わせする窓口があるといい
6	通学路の安全 先生だけでは手不足→地域の手を！
6	地域の見守り見回り
6	空き家には市が入る
6	市内コンビニと連携 深夜高校生（中学生）→通報、非売